

Mizuho Daily Market Report

2023/6/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.08	141.88	+0.41	+1.79
EUR	1.0916	1.0986	+0.0068	+0.0156
AUD	0.6765	0.6797	+0.0012	+0.0001
SGD	1.3443	1.3404	▲0.0029	▲0.0009
CNY	7.1940	7.1794	▲0.0015	+0.0176
MYR	4.6453	4.6450	+0.0045	+0.0233
THB	34.86	34.85	+0.11	+0.18
IDR	14962	14945	▲55	+45
PHP	55.65	55.65	+0.09	▲0.31
INR	82.03	82.04	▲0.08	▲0.07

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.719%	▲0.2 bp	▲6.7 bp
日本(10年)	0.382%	▲1.1 bp	▲4.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.435%	+3.0 bp	▲1.7 bp
オーストラリア(5年)	3.881%	▲3.5 bp	+1.0 bp
シンガポール(5年)	3.059%	▲3.2 bp	+0.3 bp
中国(5年)	2.466%	▲0.3 bp	+7.7 bp
マレーシア(5年)	3.559%	+0.6 bp	+3.9 bp
タイ(5年)	2.346%	+1.6 bp	+6.6 bp
インドネシア(5年)	5.953%	+1.3 bp	+8.3 bp
フィリピン(5年)	5.862%	+9.0 bp	+16.5 bp
インド(5年)	7.002%	+1.3 bp	+4.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,951.52	▲0.3%	▲0.1%
N225(日本)	33,575.14	+0.6%	+0.2%
STOXX60(ユーロ圏)	4,322.75	▲0.5%	▲1.2%
ASX(オーストラリア)	4,115.41	▲0.2%	▲0.9%
FTSTI(シンガポール)	3,223.66	+0.1%	+0.2%
SSEC(中国)	3,197.90	▲1.3%	▲1.0%
KLSE(マレーシア)	1,393.45	+0.4%	+0.6%
SETI(タイ)	1,522.12	▲1.0%	▲2.5%
JKSE(インドネシア)	6,702.625	+0.6%	+0.0%
PSE(フィリピン)	6,424.21	▲0.4%	▲0.2%
SENSEX(インド)	63,523.15	+0.3%	+0.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	270.65	+1.2%	+4.0%
金	1,932.55	▲0.2%	▲0.5%
原油(WTI)	72.53	+2.9%	+6.2%
銅	8,606.25	+0.6%	+1.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	140.50	-	143.00
EUR/USD	1.0880	-	1.1000
AUD/USD	0.6770	-	0.6930
USD/SGD	1.3330	-	1.3450
USD/CNY	7.1160	-	7.1880
USD/MYR	4.5980	-	4.6780
USD/THB	34.48	-	34.90
USD/IDR	14900	-	15030
USD/PHP	55.50	-	56.15
USD/INR	81.80	-	82.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア市場のドル円は141円台半ばでオープン。序盤から植田日銀総裁の「金融緩和を粘り強く継続する」との発言が伝わり、マイナス圏で寄り付いた日本株はプラス圏へ浮上し上げ幅を拡大。円は幅広く売られ、ドル円は底堅く推移。終盤にかけて142近辺まで上昇幅を拡大させ海外時間に渡った。アジア通貨は概ね軟調に推移。中国が10ヵ月ぶりの利下げを決定。人民元が対ドルで下落する中、他のアジア通貨と連れ安となった。

海外時間、ドル円は141円台後半で米州時間入り。米州時間朝方はパウエルFRB議長の議会証言を控え、事前に配布された原稿には「インフレ圧力は依然として高く、インフレ率を2%に戻すにはまだ長い道のりがある」との見方が示され、利上げ期待の買いで反応し、142円台前半まで値を上げ、年初来高値を更新。しかし、その後行われた議会証言で、パウエルFRB議長の「もっと緩やかなペースで金利を上げるのが理に適っている公算」との発言が嫌気され、売り戻し展開となり141円台後半まで反落。午後は特段材料が見当たらない中、141円台後半での上値重い推移が続き水準でクローズ。

【金利】

米金利市場は、前日比ほぼ横ばい。主要指標発表が少ない中、パウエルFRB議長の議会証言が行われ、年内の追加利上げが示唆されたことから、寄り付き後金利上昇となった。米州時間午後に入ると、20年物国債入札結果が発表され、堅調だったことから、債券買いが強まり、引けにかけて金利低下となり、前日終値比では横ばいとなった。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日のパウエル議長の議会証言を受け、追加利上げ期待が高まる中、ドルが買われる展開を予想。加えて、中国も利下げへ踏み切ったことがドル買いの追風ともなり得ると考えられ、ドル円は堅調に推移しよう。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(5Y)
(日本) 野口日銀審議委員講演
(アジア) 5月 NZ 貿易収支
(アジア) 5月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(アジア) フィリピン 金融政策会合
(アジア) 休場 中国、香港、台湾
(欧州) 4月 西 住宅融資総額 / 住宅ローン承認
(欧州) 5月 愛 PPI
(欧州) 6月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)
(欧州) 6月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトLOOK指数
(欧州) 伊 国債入札(2Y)
(欧州) 英 金融政策会合
(米国) 1Q 経常収支(確)
(米国) 5月 シカゴ連銀全米活動指数
(米国) 5月 中古住宅販売件数 / 先行指数
(米国) ハウエルFRB議長講演
(米国) 新規失業保険申請件数
(米国) 米印首脳会談(ワシントン)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。